

厚生労働省岩手労働局発表  
令和8年5月21日（木）

【照会先】

岩手労働局労働基準部健康安全課  
課長 田上博教  
課長補佐 千田智勝  
（電話） 019-604-3007

報道関係者 各位

令和8年1月～4月分の労働災害発生状況（速報値）を公表します

～令和8年1月～4月の死傷者数は前年同期比で8.6%の増加～

岩手労働局（局長 かわまた しゅうじ 川又 修司）は、令和8年1月～4月の県内の労働災害による死亡者数と死傷者数（休業4日以上）の状況を取りまとめました。

【令和8年（1～4月）の労働災害発生状況について】

令和8年1月～4月の死亡者数は2人で、前年同期比で1人の増加、死傷者数（4月末現在の速報値）は443人で、前年同期比で35人（8.6%）の増加となっています。

令和8年1月～4月の死傷者は、転倒災害によるものが全体の4割を超える198人となっていて、その多くは季節要因によるものが占めています。しかしながら、転倒災害は年間を通じて発生しているところです。

【今後の取組について】

令和8年度全国安全週間準備期間である6月1日から6月30日を中心に、関係業種団体等と連携して集団指導や安全パトロールを実施するとともに、関係業種団体等と連携した安全週間の広報や局長メッセージを発信するなど各事業場における労働災害防止対策の推進に向けた取組の促進を図るなど、労働災害の減少に向けた取組を積極的に推進してまいります。

この際、本年4月から適用された「高年齢者の労働災害防止のための指針」に基づく措置の実施について周知・指導を行い、特に高年齢者に多い転倒災害防止を含む高年齢労働者の労働災害防止の推進してまいります。

また、本格的に暑さが増していく時期になります。5月から9月にかけて「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、暑さ指数（WBGT）の把握、早期発見のための体制整備など熱中症予防について働きかけてまいります。



## I 令和8年（1月～4月）の労働災害発生状況（令和8年4月末現在の速報値）

### 1 死亡災害【表1】（P. 2）

#### （1）全業種合計

全業種合計の死亡者数は2人で、前年同期と比べ1人の増加となっています。

#### （2）業種別の状況

業種は、「運輸交通業」、「農林業」がそれぞれ1人となっています。

### 2 死傷災害（休業4日以上）【表2】（P. 3）、【グラフ1】、【グラフ2】（P. 4）、【参考3】（P. 7）

#### （1）全業種合計

全業種合計の死傷者数は443人で、前年同期比で35人（8.6%）の増加となっています。

#### （2）業種別の状況[大分類]

① 前年同期比で増加数の多い順に、「製造業」99人（前年同期比+21人、+26.9%）、次いで、「商業」77人（同+14人、+22.2%）、「畜産水産業」23人（同+8人、+53.3%）、「農林業」22人（同+5人、+29.4%）、「接客娯楽業」25人（同+4人、+19.0%）となっています。

② 前年同期比で減少したのは、「建設業」45人（同-10人、-18.2%）、「運輸交通業」43人（前年同期比-10人、-18.9%）となっています。

#### （3）事故の型別状況

最も多い事故の型は「転倒」によるもので、198人（44.7%）となっています。次いで、「墜落・転落」55人（12.4%）、「はさまれ・巻き込まれ」35人（7.9%）、「動作の反動・無理な動作」34人（7.7%）、「飛来・落下」22人（5.0%）、「交通事故（道路）」22人（5.0%）、「切れ・こすれ」21人（4.7%）、「激突」16人（3.6%）、「激突され」15人（3.4%）となっています。

### 3 新型コロナウイルス感染症による労働災害【別表】（P. 8）

新型コロナウイルス感染症による労働災害は57人で、前年同期比で35人の増加となっています。

## II 今後の取組について

令和8年度全国安全週間準備期間である6月1日から6月30日を中心に、関係業種団体等と連携して集団指導や安全パトロールを実施するとともに、関係業種団体等と連携した安全週間の広報や局長メッセージを発信するなど各事業場における労働災害防止対策の推進に向けた取組の促進を図るなど、労働災害の減少に向けた取組を積極的に推進してまいります。

この際、本年4月から適用された「高年齢者の労働災害防止のための指針」に基づく措置の実施について周知・指導を行い、特に高年齢者に多い転倒災害防止を含む高年齢労働者の労働災害防止の推進してまいります。

また、本格的に暑さが増していく時期になります。5月から9月にかけて「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、暑さ指数（WBGT）の把握、早期発見のための体制整備など熱中症予防について働きかけてまいります。

【表1】

令和8年 死亡災害発生状況（令和8年4月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	花巻	運輸交通業 (道路貨物運送業)	2月	日	男	50歳代 (30年以上)	交通事故 (道路)	トラック	トラックで東北自動車道を走行中、タイヤがバーストし、路肩に駐車して車から降り車両前方を移動中、大型トラックが追突し、押し出された自転車に轢かれた。
2	盛岡	農林業 (林業)	2月	月	男	80歳代 (30年以上)	飛来、落下	立木等	斜面の立木をチェーンソーで伐倒する際、当該伐倒木とは別の立木とつる絡みしていたため、当該別の立木が折れて飛来し、被災者の頭部に激突した。

## 業種などの内訳

業種別	製造業 0人 (1人)	鉱業 0人 (0人)	建設業 0人 (0人)	運輸交通業 1人 (0人)	林業 1人 (0人)	商業 0人 (0人)	左記以外 0人 (0人)	2人 (1人)
監督署別	盛岡 1人 (0人)	宮古 0人 (0人)	釜石 0人 (0人)	花巻 1人 (0人)	一関 0人 (1人)	大船渡 0人 (0人)	二戸 0人 (0人)	
事故の型別	墜落・転落 0人 (1人)	転倒 0人 (0人)	飛来・落下 1人 (0人)	崩壊・倒壊 0人 (0人)	激突され 0人 (0人)	はさまれ・巻き込まれ 0人 (0人)	切れ・こすれ 0人 (0人)	
	破裂 0人 (0人)	高温の物との接触 0人 (0人)	激突 0人 (0人)	感電 0人 (0人)	有害物等との接触 0人 (0人)	交通事故(道路) 1人 (0人)	その他 0人 (0人)	

注：( )内は前年同期

【表2】

令和8年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

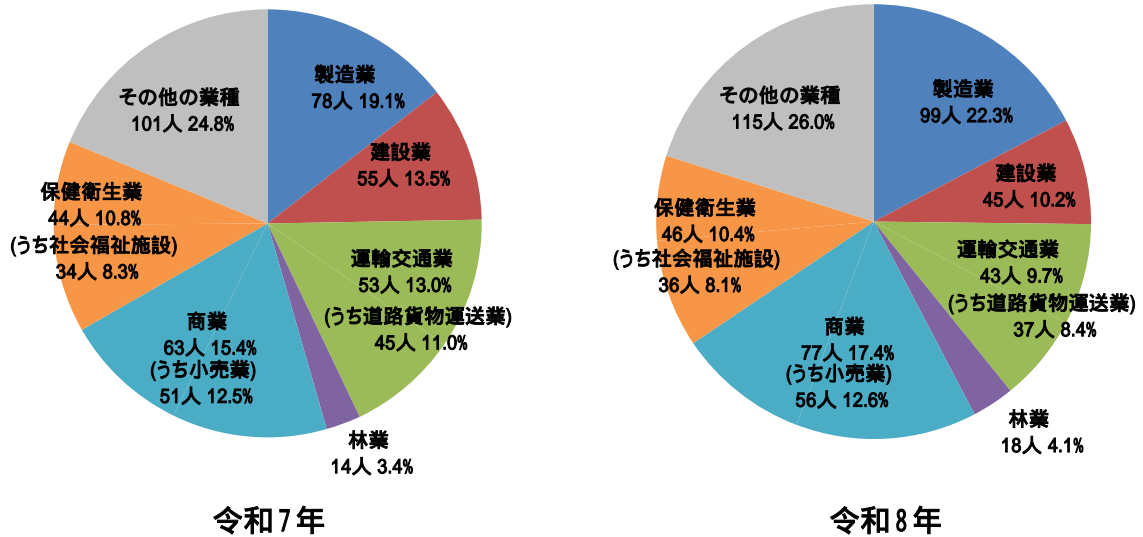
岩手労働局

令和8年1月～4月

業種	令和8年		令和7年		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署						
	4	(3)	7	(2)															
製造業	食料品	33	(10)	20	(6)	13	9	(3)	1		4	1	8	(2)					
	水産食料品	1	(1)	3		-2	2	(1)	1		1	(1)							
	上記以外の食料品	9	(2)	8	(1)	1	2	(1)	3	(1)	1		2	1					
	繊維・衣服その他繊維製品	2	(1)	2		0	1				1	(1)							
	木材・木製品、家具・装備品	6	(2)	7		-1	1	(1)	1										
	パルプ・紙、印刷・製本	3	(1)	1	(1)	2								2	(1)				
	化学工業	3	(1)	5	(2)	-2													
	窯業土石	9	(2)	8	(4)	1	2		1										
	鉄鋼業、非鉄金属	8	(2)	7	(4)	1	2	(1)	1										
	金属製品	8	(5)	3	(1)	5	1	(1)	1					1					
	一般機械器具	7	(1)	2	(1)	5													
	電気機械器具	6	(3)	2	(2)	-2													
	輸送用機械製造	99	(34)	78	(26)	21	22	(10)	6	(1)	35	(14)	11	(3)					
電気・ガス	1				1														
その他の製造	21	(4)	23	(4)	-2	10	(1)	4	(1)	4	(2)	1	2						
小計	3	(3)	4	(2)	-1					1	(1)		2	(2)					
建設業	土木工事	4		12	(4)	-8	2			1			1						
	鉄骨・鉄筋家屋	12	(4)	5		7	3	(2)	1	(1)	1	(1)	4						
	木造家屋	5	(2)	11	(3)	-6	4	(2)	1				1						
	その他の建築工事	45	(13)	55	(13)	-10	19	(5)	5	(1)	9	(3)	2	(1)					
	その他の建設	37	(9)	45	(11)	-8	13	(6)	1		17	(2)	5	(1)					
運輸業	道路貨物運送業	6	(4)	8	(5)	-2	5	(3)					1	(1)					
	その他の運輸交通業																		
農林業	農産	4		3		1	3						1						
	畜産	18	(1)	14	(2)	4	5		3	(1)	2	2	3						
	水産業	20	(6)	12	(2)	8	10	(3)	2				6	(3)					
	小売業	56	(43)	51	(30)	5	34	(26)	1	(1)	15	(13)	4	(3)					
	その他の商業	21	(12)	12	(6)	9	13	(8)	1	(1)	7	(3)	1	(1)					
	通信業	9	(2)	7	(3)	2	4				1	(1)	2	1					
	社会福祉施設	36	(20)	34	(13)	2	6	(3)	3	(3)	13	(8)	4	(2)					
	衛生業	10	(7)	10	(5)	0	5	(2)	2	(2)	2	(2)	2	(1)					
	接客業	9	(7)	8	(6)	1	6	(4)			2	(2)	2	(1)					
	娯楽業	10	(4)	8	(4)	2	6	(1)			2	(1)	2	(2)					
その他	その他の接客娯楽業	6	(4)	4	(2)	2	5	(3)					1	(1)					
	ビルメンテナンス業	19	(13)	17	(15)	2	15	(9)			2	(2)	2	(2)					
	その他(上記以外の全ての業種)	34	(19)	38	(16)	-4	14	(7)	2	(1)	10	(7)	2	(1)					
合計	443	(198)	408	(160)	35	186	(90)	19	(3)	18	(7)	119	(58)	39	(17)	43	(17)		
前年同期						142	(55)	23	(6)	28	(10)	108	(51)	53	(20)	19	(5)	35	(13)
増減数						44		-4		-10		11		-14		0		8	
増減率						31.0%		-17.4%		-35.7%		10.2%		-26.4%		0.0%		22.9%	

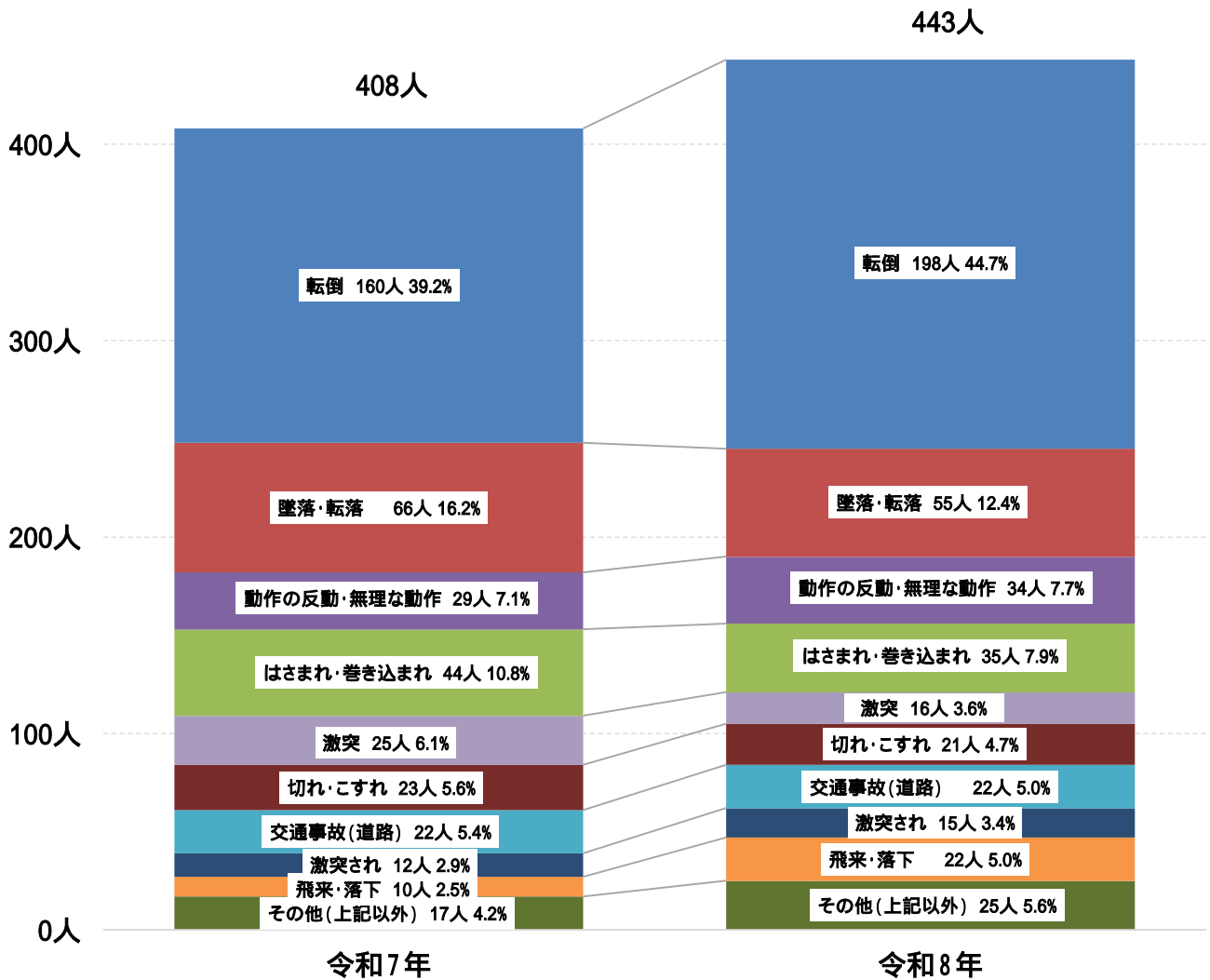
(注) 令和8年は令和8年4月末の速報値、令和7年は令和7年4月末の速報値です。  
 内は死亡者数(内数)です。( )内は転倒災害者数(内数)です。  
 新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

【グラフ1】 令和7年・令和8年 業種別労働災害発生状況\*



\* 令和7年は令和7年4月末の速報値、令和8年は令和8年4月末の速報値

【グラフ2】 令和7年・令和8年 事故の型別労働災害発生状況\*



\* 令和7年は令和7年4月末の速報値、令和8年は令和8年4月末の速報値

○内は死亡者数(内数)





【参考3】 令和8年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

業種	令和8年1月～4月																	岩手労働局				
	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	11	34	1	4	1	1	19	8		7							1		10	1		99
建設業	8	13	4	5			3	2		1							7		1	1		45
道路貨物運送業	12	9	4	2			5										2		3			37
林業		1	1	3	3	7		2												1		18
小売業	1	43			1	2	1	3									1		4			56
社会福祉施設	4	20	2	1				1											7	1		36
全産業	55	198	16	22	7	15	35	21		8	1	1	1				22		34	7		443
	12.4%	44.7%	3.6%	5.0%	1.6%	3.4%	7.9%	4.7%	0.0%	1.8%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	7.7%	1.6%	0.2%	100.0%
	令和7年1月～4月																					
製造業	7	26	8	2	1	2	22	6		2				1								78
建設業	13	13	1	3	4	3	8	5		1							3		1			55
道路貨物運送業	18	11	2	1	1	1	2										4		5			45
林業	2	2		3		3	2	1											1			14
小売業	5	30	3	1		2	4	1									4		1			51
社会福祉施設	2	13	1					1									1		13	3		34
全産業	66	160	25	10	7	12	44	23		5	1	1	1				22		29	4		408
	16.2%	39.2%	6.1%	2.5%	1.7%	2.9%	10.8%	5.6%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%	7.1%	1.0%	0.0%	100.0%
	<差分>																					
製造業	4	8	-7	2	0	-1	-3	2		5				-1			0		10	1		21
建設業	-5	0	3	2	-4	-3	-5	-3		0							4		0	1		-10
道路貨物運送業	-6	-2	2	1	-1	-1	3										-2		-2			-8
林業	-2	-1	1	0	3	4	-2	1											-1	1		4
小売業	-4	13	-3	-1	1	0	-3	2									-3		3			5
社会福祉施設	2	7	1	1				0									-1		-6	-2		2
全産業	-11	38	-9	12	0	3	-9	-2		3	1	1	1	-1			0		5	3	1	35

(注) 令和8年は令和8年4月末の速報値、令和7年は令和7年4月末の速報値です。  
新型コロナウイルス感染症による死傷者を除く。

令和8年1月～4月 令和8年 新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	岩手県		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署
	令和8年	令和7年									
製造業	食料品										
	水産食料品										
	上記以外の食料品										
	繊維・衣服その他繊維製品										
	木材・木製品、家具・装備品										
	パルプ・紙、印刷・製本										
	化学工業										
	窯業土石										
	鉄鋼業、非鉄金属										
	金属製品										
	一般機械器具										
	電気機械器具										
輸送用機械製造											
電気・ガス											
その他の製造											
小計											
建設業	土木工事										
	鉄骨・鉄筋家屋										
	建築工事										
	木造家屋										
	その他の建築工事										
その他の建設											
小計											
運輸交通業	道路貨物運送業										
	その他の運輸交通業										
貨物取扱	農業										
	農林業										
畜産水産業	畜産業										
	水産業										
商業	小売業										
	その他の商業										
通信業	社会福祉施設	21	14	7	50.0%	12		3		5	1
	その他の保健衛生業	36	8	28	350.0%	7	26			3	
接客娯楽業	旅館業										
	飲食店										
その他	その他の接客娯楽業										
	ビルメンテナンス業										
その他(上記以外の全ての業種)											
合計	57	22	35	159.1%	19	26		3		8	1
				前年同期	2	11		5		1	3
				増減数	17	15		-2		-1	-2
				増減率	850.0%	136.4%		-40.0%			-66.7%

(注) 令和8年は令和8年4月末の速報値、令和7年は令和7年4月末の速報値です。  
内は死亡者数(内数)です。